



## はあもにいの事業や活動をご紹介します

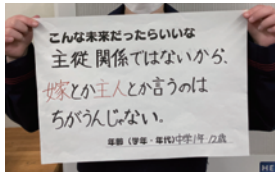
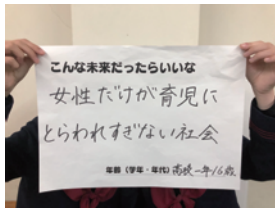


## 「こうだったらいい」で終わらない 実現のためのアクションを

3月8日は国際女性デー。女性の権利と地位向上のための記念日です。はあもにいでは、2023年3月1日～8日を女性の生き方を考える週間「はあもにいミモザウイーク」とし、国際女性デーの意味を伝え、女性の自立と活躍を応援する企画を行いました。

はあもにい館内では国際女性デーや男女共同参画についてのパネル展示やクイズを実施。また、啓発カードの配布や、ジェンダー平等の世の中をイメージした願いや希望のメッセージを一般公募し、動画を作成。ミモザウイーク特別動画「未来想像図 in 熊本」として、YouTubeで配信しました(3月31日まで)。動画のテーマ「こんな未来だったらいいな」は、

3月8日はイタリアでは「ミモザの日」として親しまれていることから、館内各所にミモザの花を設置。来館者の目を引いていました。



メッセージは、中学・高校・大学の生徒や学生を中心に、10歳未満から70代までの25人から投稿がありました

「こうだったらいい」で終わらせるのではなく、実現のために「こうしていこう」というアクションにつなげることが大事というメッセージを込めました。

クイズ参加者や動画視聴者からは「男女共同参画について知る機会がありませんので、”ミモザウイーク”はとてもよい試みだと思います」や「ジェンダー問題！ YouTubeを観て、ますます考えさせられました」といった声が寄せられました。

### 自主事業

### はあもにいミモザウイーク

日時：3月1日（水）～3月8日（水）

※啓発 YouTube 動画公開は31日（金）まで

場所：1階ギャラリ（展示・クイズ）、オンライン

参加者：クイズ参加56人（館内28人、オンライン28人）

啓発カード配布数：1800枚

動画「未来想像図 in 熊本」YouTube 視聴数：321回

### 情報資料室 おすすめ本

## ジェンダーのとびらを開こう 自分らしく生きるために

村田晶子ほか／著

「女の子なんだから手伝いなさい」「男の人がメイクって変じゃない？」…性別によって「こうあるべき」という固まった価値観を押し付けられた経験はありますか？ モヤモヤするけど言葉にできない、といった悩みを一緒に考えてくれる、10代からのジェンダー入門書。

主な登場人物は、3人の高校生と2人の大学生。セクシュアリティ、家族、恋愛、ファッション、カルチャー、学校、キャリア等のさまざまなテーマを通し、ジェンダーの視点から日常や社会のあり方・課題を登場人物たちの対話形式で学んでいきます。

「隠れたカリキュラム」の章では、学校の中でのジェンダー問題の一つに、男女別／混合名簿が挙げられています。「男が先、女が後」の考え方には、行動や発言、リーダーシップへの影響があるのでは？と気づきを得られます。

ジェンダーと自分らしさを知るカギとなる一冊！

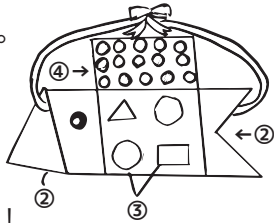


## 幼児室だより

### 今月のあ・そ・び

### 「こいのぼりをつくろう！」

- ①牛乳パック、エアパッキング(ぶちぶち)、はさみ、色油性ペン、色紙、りぼん、テープを準備します。
- ②牛乳パックは上下を切り落とし、さらに縦を一刀所切り離し、三角すいにしてテープで貼ります。片側に切り込みを入れて、こいのぼりのしっぽにします。
- ③体の部分に、目を書き入れ、いろいろな形の色紙を貼ります。
- ④エアパッキングの粒に、油性ペンで色を付け、③に巻きつけます。
- ⑤エアパッキングから逃けた色紙がきれいに見えますよ！ 体の中に、リボンを通してお部屋に飾ってみても♪



## よんで🌞よんでの会

絵本の読み聞かせのほか、楽しいふれあい遊びなど！

日時 5月2日（火）11時～（約30分）

場所 1階ロビー ※無料、予約不要

※オンラインよんでよんでの会の実施はありません

## 気になる！ジェンダートピック

### 情報誌「はあもにい」

情報誌「はあもにい」は、熊本市文化市民局人権推進部男女共同参画課とはあもにいが発行している男女共同参画啓発情報誌です。一般公募で選ばれた市民編集員と協働し、取り上げるテーマを話し合う会議を行ったり、取材や講座・講演会に参加してもらったりしながら、特集記事を作成。年に2回発行しています。

男女共同参画についてやその課題をわかりやすく伝えることが主な目的で、月号さまざまな視点の特集を組んでいます。

最新号の93号のテーマは「男性育休」。はあもにい館内、熊本市内の公共施設で配布しています。

バックナンバー希望の方は、はあもにいに在庫をお問い合わせください。または熊本市男女共同参画課のホームページでも見ることができます。



93  
【熊本市男女共同参画情報誌】  
「はあもにい」は、熊本市文化市民局人権推進部男女共同参画課が発行する、市民編集員と協働して作成する情報誌です。毎月、さまざまな視点から、男女共同参画に関する課題や取り組みについて取り上げ、市民の声を伝えるとともに、啓発活動の一環として、熊本市内の公共施設で配布しています。

### 男女共同参画課相談室のご案内

☆注意：相談場所・対応はセンターでは行っておりません☆

### 相談は無料

どなたでもご利用いただけます。秘密は固く守られます。ひとりで悩まずに、お気軽にご相談ください。

|      | 内 容                                | 相談日時                                    | 電話番号                                                      |
|------|------------------------------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| DV相談 | 配偶者からの暴力に関する相談を相談員がお受けします          | 月～金曜日<br>8:30～17:15<br>電話相談             | 096-328-3322                                              |
|      |                                    | いつでも可<br>※ただし回書に<br>1週間程度かかります<br>メール相談 | dv_soudan<br>@city.kumamoto.<br>kumamoto.jp               |
| 専門相談 | DV（パートナー等からの暴力）に関する相談に弁護士がアドバイスします | 第2・3木曜日<br>13:00～16:00<br>面談相談          | 専門相談<br>面談予約専用電話<br>月曜日～金曜日<br>9:00～16:00<br>096-352-2587 |
|      | 男女共同参画に関する法律相談                     | 第4木曜日<br>13:00～16:00<br>面談相談            |                                                           |

ご相談は各区福祉課でもお受けすることができます。その他熊本市にお住まいの方はこの健康センター、子ども・若者総合相談センターなど、内容等によりご相談先がございます。

## ファミリー・サポート・センター〈熊本〉



子どもを預けたい方と預かりたい方で作られる会員組織です。はあもにいの2階、食のアトリエ前に事務局があります。お気軽にお問い合わせください。※利用には登録が必要です

月曜日～土曜日 9：00～17：00

☎096-345-3011

## 「男と女のさんかく劇場」 画／ブンノ絵巳



## マンガで考える 「男女共同参画」

2021（令和3）年6月に育児・介護休業法が改正。男性育休に関しては、2022（令和4）年10月から産後パパ育休が創設、また、分割して育休を取得できるなど、新しくできることが増えています。

制度が整い出している一方で、男性の育児休業取得に理解がない職場もまだ多く、父親となる男性からは「育休中に何をすればいいかわからない」の声も聞こえます。

左上に掲載した情報誌「はあもにい」Vol.93では男性育休をテーマに取り上げ、育休を経験した男性3名を取材しています。ぜひご一読ください。